

平成28年度 新潟市国語部 活動報告

部長 畑 智
(部員数 223名)

- 1 研究主題** 主体的・協働的に学ぶ子供の育成
～「新潟市の授業づくり」に基づいた国語科授業の工夫～

2 研究の概要

子供に付けたい「国語の能力」を明確化・具体化し、それを実現する「学習課題とまとめ・振り返り」を設定し、子供が主体的・協働的に学ぶ国語科授業の工夫を行う。そして、子供に付けたい国語の能力が付いたか、教師の働き掛けがどのように作用したのかを研究する。

3 研究の実際

- (1) 講演会の実施 8月3日(水) 於；新潟市東区プラザ

演題 「主体的・協働的に学ぶ授業をどのようにつくるか」
講師 新潟市立和納小学校 校長 松野 孝雄 様

- (2) 模擬授業 7月6日(水)

今年度の研究の具体について、研究推進部の説明及び模擬授業を通して、授業における教師の働き掛けとその意図及び「主体的・協働的に学ぶ子供」の姿について共通理解を図った。

- (3) 研究授業 11月16日(水)・12月7日(水) 地区別研修 上・下学年部ごと

【東地区】

下学年 下山小学校 3年 「はりねずみと金貨」
授業者 中澤 理恵 教諭
上学年 葛塚東小学校 5年 「注文の多い料理店」
授業者 伊藤 千絵 教諭

【中央地区】

下学年 新潟小学校 2年 「ビーバーの大工事」
授業者 佐山 将平 教諭
上学年 万代長嶺小学校 4年 「世界一美しいぼくの村」
授業者 井上 幸信 教諭

【西地区】

下学年 坂井輪小学校 1年 「『すきなもののクイズ』をしよう」
授業者 滝澤 恵美 教諭
上学年 臼井小学校 5年 「伝記を読んで紹介文を書こう『手塚治虫』」
授業者 村井 暁子 教諭



- (4) 研究授業の振り返り

各地区の授業者が、本時前の子供の姿と本時後の子供の姿を比較して子供の変容を見取ることで、学習課題や教師の働き掛けが有効であったか検証し、評価を行った。

4 成果と課題

各地区の学年部ごとに公開授業や授業の振り返りを行った。本時前後の子供の姿を比較することで、設定した学習課題や教師の働き掛けの有効性が検証できた。また、授業の工夫についても各地区の6つの実践を通して、研究の成果を蓄積することができた。

今年度から新たな研究主題を設定し研修を行ってきた。来年度もこの研究主題のもと、よりより研修が行えるようにしていきたい。